

「ワークとライフの適度なバランスを目指して～子育て、介護、教育・研究活動・その他における大学環境の課題～」をテーマに、平成29(2017)年度の第2回(通算第6回)「女性研究者情報交換会」を、2月14日(火)昼食時に、19名の参加を得てFu's カフェで開催されました。「育児」、「介護」、「教育・研究」に分けてテーブルを設定しましたが、どのテーブルも和やかで活発な情報交換がおこなわれました。福山大学の福利厚生情報を掲載した「ワーク&ライフ情報」の原稿を公開し、参加者に意見を求めました。本学の例規集を知らない教員は意外な程多く、「ありがたいの一言に尽きる」、「よくまとまっていると思います。しっかり読んでみます。」などの感想が寄せられました。情報交換会終了後も、複数の皆さまが集まって熱心に冊子原稿に目を通していました。ワーク&ライフ情報冊子は、本学の教職員のワークライフに役に立つと考えました。この情報冊子は、本学全教職員に配付しました。冒頭の「はじめに」には、学長短信No.56の一部を、学長メッセージとして掲載しました。冊子に掲載した学長メッセージが、本学の隅々に浸透していくことをワークライフ支援室では願っており、今後も「誰でもが働きやすい職場環境、男女共同参画が推進された環境」を目指して活動を続けたいと考えています。



【感想及びアンケート結果】

1. 今回のテーマ「ワークとライフの適度なバランスを目指して～子育て、介護、教育・研究活動・その他における大学環境の課題～」に関して、ご意見があればご回答ください。
 - 休日出勤をもう少し減らしてほしい。○街灯が暗い。
 - 駅前校舎をもっと利用した方が良いと思います。
 - 施設管理（特にトイレ清掃など）の改善をお願いしたい。
 - 様々な環境に関する気付きをどう集約されるのでしょうか。
 - 様々な福利厚生を知らないこと、知らせていただきたい。
2. 次回の情報交換会で取り上げてほしい問題やテーマがあれば、記載してください。
 - 大学内の安全管理について ○研究環境 ○大学経由の保険・保障プランの説明
3. その他
 - 研究時間がなかなか取れないため業務を簡素化してほしいと思います。
 - 学内の施設の古いものは新しく、もしくはリフォームなどを順次していただけたらと思います。
 - センター試験の時に保育があれば良いと思いました。小学生も見ていただけたら助かります。
 - センター試験の時も、一時保育をしていただきたいと思います。
 - センター試験の監督は、帰宅も遅いし2日はとても大変です。若しくは、この日にも一時預かり保育支援をぜひお願い致します。大学の試験も、1限5限はなるべく外していただきたいです。保育の送り迎えが大変です。
 - テーマ分けのテーブルで話もしやすかったです。また、参加したいと思います。
 - テーブルごとに事前にいくつかの具体的なテーマがあると話しやすいと思いました。
 - 男性教職員が、参加しやすいようにした方がよいと思います。
 - もう30分、情報交換の時間がいればよいと思いました。